



HATURATU はつらつ

授業が終わって校門をでると、いちもくさんにコンビニや売店に走るのよ。ジュース、スナック菓子、それにアイスクリームが、韓国・ソウルに住む私たちの大好物かな!? 1個300ウォン(30円)のアイスより、店頭にあるテレビゲーム機に夢中になって、水道の水でがまんしている男の子もいるわ。おかしいでしょ。韓国と日本の共同開催のワールドカップ。私たちがいっぱいおうえんするからね。もっとも日本の子となかよしになりたいな。

(写真・文 平早 勉)



“街”でみつけて、“自然”を楽しむ

〔こどもの城〕の保育活動から

“自然”という言葉から、私たちはなにを思い浮かべるでしょう。一面に緑が広がる森や野原、その間をめぐって流れる清流、あるいははてしなく広がる大海原——私たちが暮らしている“街”とは別の世界を思い浮かべることが多いと思います。でも、少し気をつけて私たちの周りを見てみると、みちばたや空き地でさまざまな緑を見つけることができます。ベランダに菜園やハーブ園を作っている家もあります。これらも“自然”ではないでしょうか。

〔こどもの城〕の保育活動では、“街”の“自然”に目をむけ、身近な暮らしのなかで“自然”に親しむ活動を取り入れています。

好奇心いっぱい、楽しく“みちくさ”ウォーキング(散歩)

天気の良い日には、〔こどもの城〕の周辺に散歩にでかけます。街路樹や庭先に植えられた木々、空き地に育つ草や木、道路ぞいのわずかな土のところに顔をだすタンポポなどの草花——小さな自然がいっぱいあるのに気づきます。まるい葉っぱもあれば、四角い葉っぱもあります。犬やネコなどの小動物、クモやチョウチョのような昆虫、ミミズに出会うこともあります。

「ウォーキングは、足をじょうぶにしたいという気持ちもあるけれど、いろいろなものに興味をもって“みちくさ”することも大切にしています」と4・5歳児担当スタッフ。「葉っぱのうらに産みつけられた虫の卵を見つけたとき、ついてきた保護者が感動していました。子どもは好奇心のかたまり。身近なところにある虫や草、木などに興味を示し、関心をもつことが、成長の次のステップにつながっていくのではないのでしょうか。」



2・3歳児の担当者は「なんにでもさわってみたいころ。さわってはじめて、感ずることができます。あるとき、子どもが葉っぱを取って親のところに見せにきたことがあります。親は話を聞いたあと、葉っぱをポケットにしまって持ち帰り、水に浮かせて親子で楽しんだそうです。ちょっとしたことですが、親子で自然を楽しむすがたが印象に残りました。」



“さわる”“ふれる”“感じる”砂場

〔こどもの城〕の建物の裏に、小さな砂場があります。“ねこのひたい”ほどの広さですが、はだしで大地を感じることができるたいせつな場所です。

はじめのうちは、砂場に入ることをためらう子どももいます。なれてくると、手や足をまっくろにして、服が汚れるのを気にしていた子どももむちゅうになって砂場遊びを楽しみます。“さわる・ふれる・感じる”ことで、世界を広げていきます。

「ふだんの生活では、どろ遊びなどは汚れるからダメ! となってしまう」と保育のスタッフ。「自然というのは、きれいなもの、美しいものばかりとはかぎりません。土や砂をいじれば、体も服もよごれるのがあたりまえ。自分も子どもも“自然の一部”だ、という発想が欠けているのではないのでしょうか。」

〔こどもの城〕の保育活動では、“街”のなかの自然に気づくこと、そしてそれをたいせつにしながら、自然に親しみ、自然と遊ぶ活動を行っています。

ベランダにあった小さな“自然” キャッスルガーデン

〔こどもの城〕はビルが立ち並ぶ都心部にあります。保育活動をはじめたときから、自然とかかわるプログラムをどのように進めていこうかが課題でした。開館して数年たったころ、鳥が運んできたモチの木種の種がベランダの片すみで芽をだしました。コンクリートとアスファルトに囲まれた場所の、わずかな土から緑が育ったのです。

「ベランダに落ち葉や飛んできた土ほこりがたまって、汚れが目立ってきたので、どうしようか考えていたころです。シートをめくるとダンゴ虫がいっぱいいたり、雑草が芽をだしていたり——けっこう楽しい場所だということに気づいたんです」と保育のスタッフ。このことがきっかけとなって、ベランダを利用した庭作りが始まりました。保護者をはじめいろいろな人の手を借りて、すこしずつ植えるものを増やしていきました。プランターや空の容器を使った“かわいらしい庭”は「キャッスルガーデン」と呼ばれています。



ふれて、遊べる植物を植える

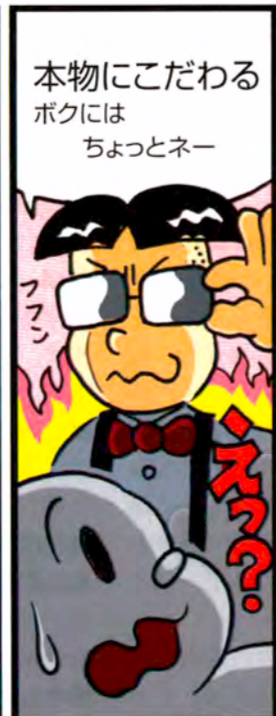
ながめて楽しんだり、理科の観察をするのではなく、子どもたちがおもいっきり自然を体験できる場所にしたいと考えました。花をつんで作った色で紙や布を染めたり、ままごとに使ったり——遊びに使えるもの、トマトやイチゴ、スイカのように実がなって食べられるものを選んで植えました。身近にある自然に目をむけて、街のなかで暮らしている私たちも自然のなかで生きていること、自然とともに生きることの楽しさに気づいてほしい、と考えたからです。

「子どもたちは、種まきや採り入れなどの作業は大好き。しかし、植物を育てるには何度か手をかけなければならず、時間がかかります。すぐには結果がでない。毎日毎日少しずつ育っていくようすを見守りながら、根気よく世話しなければならない。たいへんなことですが、そういうことも含めて“自然”だと思ふんです」と保育のスタッフ。「意識をして周りを見ていけば、街のなかでも“自然”を見つけることができますし、狭いところにも“自然”を作ることができます。私たち人間も、自然の一員であることを感じとってほしいという願いをこめ、自然と親しむ活動を行っています。」

「保育クラブ」フリー会員募集

子どもに集団遊びを体験させたい。親の時間がほしい——など、一時的に保育を利用したいと考えている人を対象に、「保育クラブ」のフリー会員を募集しています。対象は、2～5歳児(平成8年4月2日～12年4月1日生まれ)。

くわしいことは、保育研究開発部【☎03-3797-5669】へお問い合わせください。



おいしい? 「スキムミルク」入りプリンは? えっ! ママも使ってたの~

かしこいママも使ってる「スキムミルク」。

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質の「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB₂」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品だからです。

※児童給食事業部は「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

スキムミルク(22g)	286mg	200mg	0.62mg
スキムミルク(100g)	1184mg	800mg	2.48mg
スキムミルク(200g)	2368mg	1600mg	4.96mg

たんぱく質 乳脂肪 カルシウム ビタミンB₂

TEL03-3591-3245
財団法人 児童育成協会 児童給食事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX03-3595-2216

【こどもの城】夏休み短期コース受講生募集

【こどもの城】の夏休み特別期間は7月20日～9月1日。たくさん遊びのプログラムのほか、期間中には時間をかけてじっくり取り組むワークショップや講習会も開催します。受け付け方法など、詳しくは「講座・クラブ受付係」へお問い合わせください。

6月20日から1階アトリウムで受け付け

★印のコースは、6月18日から受け付けします。

Table with columns: Course Name, Content/Fee, Target Audience, Date. Includes courses like 'Summer Water Swimming', 'Gymnasium', 'Parent-Child Workshops', 'Science Workshops', and 'Summer Camp'.

七夕「こども歳時記」(6月25日～7月7日/造形スタジオ) 「天までとどけねがいごと」(プレイホール/7月3～7日)

7月7日は「七夕」。プレイホールでは、願い事を短冊に書いて飾る「天までとどけねがいごと」のワークショップを7月3～7日まで開催します。時間は、3～5日が1～4時、6・7日が11～4時です。

また、造形スタジオでは「こども歳時記 七夕」を6月25日～7月7日に行います。親子コーナーでは、台紙の上に色ラシヤ紙などを使って天の川を渡る橋を作り、織り姫や彦星を飾る「天のかけ橋2002」(写真右)を作ります。



子どもだけでじっくりと造形活動に取り組む小学生コーナー(小1以上、土・日曜日のみ)は、6本の竹ひごで作った三角錐のなかに、紙などを使って天の川などの小宇宙を作る「テトラ☆スター」(写真左)。

小学校4年生以上のお友だちは、竹などを素材に加えてちょっと大きめのものを作ります。1時間程度のプログラムです。

6月22～30日に「走れ! キャッスルトレイン」(鉄道模型運転会)

Nゲージの鉄道模型の走行を楽しむ「走れ! キャッスルトレイン 電車だ! 電車だ!」が、6月22～30日にフリーホールで行われます。

12畳ほどの広さの台にレイアウトされたレールの上を走らせて遊びます。「マイNゲージ」を持ってきて走らせることもできます。

幼児向けの「プラレールコーナー」もあります。

児童厚生員等実技指導講習会終わる

こどもの城となかまたち パソコンで〈あそび〉広げる

「パソコン遊び」をテーマに、平成14年度第1回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、5月22、29日の2日間にわたって開かれました。通いの講習会にもかかわらず、遠く岩手県や愛媛県から参加する人もあり、40人が参加しました。各地の児童館でもパソコンの導入が進み、「新しい遊びの道具」としてそれをどのように利用していくかが大きな課題になってきています。開館以来、パソコン遊びを取り上げてきた【こどもの城】の活動事例を中心に「パソコン遊びのワークショップ」を行いました。まず、「お絵かき」「図鑑」などの



大きな画面で説明を受けたのち、それぞれのパソコンで実習

を組み合わせれば「ジャングルふう」の絵、都市や宇宙などの風景を土台にすれば「未来ふう」の絵というように、用意しておく画像データの種類によって、さまざまなアレンジができます。

カラージュビを体験したのちに、素材となるデータ作りの実習。切り抜きなどの写真加工に取り組みました。写真加工は、カラージュビの画像データ作りだけでなく、パソコン遊びのマニュアル作りや催しの案内ポスター・ちらし作りにも利用できる、パソコン活用の基本テクニックの一つ。1台のパソコンを2人で交互に操作しながら、写真加工に取り組んでいました。

2日目は、カレンダーや小箱などを作るクラフト遊びに、コンピュータを取り入れたプログラムを紹介。パソコンで色や模様をつけてプリントアウトしたものを、台紙に張り付けてから工作。文房具などと同じように、便利な「道具」としてパソコンを利用するプログラム。発想の転換で、パソコン利用の範囲は広がっていく例といえます。

最後に、操作手順を説明するマニュアル作り(画面をそのままプリントアウトする方法)など、遊びを提供する側のパソコンの活用の仕方でも紹介しました。

親子三代健康づくり

ザリガニ釣りを楽しみました。今回は8月4日に川遊び



平成14年度第1回の「親子三代健康づくり」が5月26日に行われました。今回は、水元公園(葛飾区)に家族みんなでピクニックにでかけ、ザリガニ釣りに挑戦。19家族56人が参加しました。暖かい日差しをあびて、つばみをつけた花ショウブが群生する水辺で、たくさんのザリガニを釣り上げました。

「大人ののための一日ガムラン体験講座」

参加者募集 参加費無料 体験講座 開催します。対象は18歳以上。受講料は3,000円。定員15名。お申し込み・お問い合わせは、講座・クラブ係(☎03-3797-5666)へ。

7月18日に「季節の離乳食」講習会

5か月から1歳ぐらいまでの赤ちゃんと保護者のための「季節の離乳食」講習会が、7月18日(1時30分～2時30分)に開かれます。子どもの発達にあわせた離乳食の考え方や与え方を旬の食材を実際に示しながら指導します。

定員は10組。受講料2,000円。先着順で受け付けています。詳しくは、小児保健部【☎03-3797-5667】へお問い合わせください。

「マタニティ・コンサート」(7月7日)に妊婦さんご家族をご招待

これからお母さんになる方々に、心地よい音楽を聞いてリラックスしてもらおうと、7月7日(3時開演)に青山円形劇場で「マタニティ・コンサート」～田中靖人&多雅子/進行、マイム猫(本多愛也/バントマイム)、読み猫(能祖将夫/朗読)のみなさん(写真)。主催は、(財)こども未来財団、こどもの城。この公演に小学生とその保護者をご招待します。観覧ご希望の方は、下記要領でお申し込みください。

公演日時 7月23日午後4時/24日午前11時、午後3時/25日午前11時、午後3時 会場 青山円形劇場 応募資格 小学生と保護者(親・祖父・祖母)。家族単位で人数は自由(未就学児の入場はできません) 申し込み方法 希望日時/観覧希望者全員の氏名(ふりがな・続柄・学年)/合計人数/住所/電話番号/返信用はがきに代表者の住所氏名(宛て名)を記入のうえ、往復はがきでお申し込みください。応募多数の場合は抽選になります。 締切り 7月1日(必着) 宛て先(問い合わせ先) 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 青山円形劇場「月猫えほん音楽会」N係 ☎03-3797-5678

白石光隆 サックスとピアノのラブリ・アンサンブルが開かれます

絵本の読み語りと音楽のコラボレーション、産科医と小児科医のトーク・コーナーなどもある、ユニークなコンサートです。

ご招待するのは、妊娠5～9か月の妊婦とその家族(未就学児の同伴はできません)。官製はがきに「妊婦の氏名/住所/電話番号/妊娠月数/ご希望のチケット枚数/同伴者氏名(続柄・年齢)を記入のうえ、〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-1「こどもの城 マタニティ・コンサート」N係へお送りください。6月18日消印有効。応募多数の場合は抽選。 お問い合わせは、小児保健部【☎03-3797-5667】へ。



6・7月のBスタジオの催し

- 6月16日 こどもの城映画劇場「カナダのアニメーション」
6月23日 わいわいスタジオ「草笛コンサート」
6月30日 不思議な映像実験室
7月7日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」
7月14日 こどもの城映画劇場「カナダのアニメーション」

講座・クラブ受講生募集(2期) 7月4日から受け付け

- 9月から始まる【こどもの城】の講座・クラブの受講生を募集します。申し込み方法などの詳細は「講座・クラブ受付係」(☎03-3797-5666)へお問い合わせください。
◆幼児(就学前)◆幼児水泳/幼児体育/リズムムービング
◆幼児と親◆母と子のすくすくランド/ばちばちファミリースイム/幼児・母親水泳/親子水泳/おんがく星みつた〜就園前のリトミック〜/親子のリトミック〜ダウン症クラス〜/こどもクリエイティブクラブ「親子でアート〜わくわくワーク〜」/親子教室
◆小・中・高校生◆小学生体育/小学生水泳/シニア・スイミング/シニア・スイミングフレッシュ/ジュニア新体操/シニア新体操/手足の不自由な子の水泳/リズムムービング&パーカッション/ガムラン講座/こどもクリエイティブクラブ「クレイワーク〜土の冒険〜」/「ハズワーク〜創造探検〜」/小学生パソコン教室/コースクラブ/映・造ワークショップ
◆高校生・一般◆マタニティ・スイミング/手話講座 おとなのためのリズム・ムービング/レディース・コース(リズム&ストレッチ、スイミング)/成人集中水泳講習会

アオヤマ・インフォメーション 青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

青山円形劇場 7月プロは8月7日、Bプロは8月9日、Cプロは8月11日。M席=5,000円(当日=4,500円)、中学生以下=3,000円(前売はA席のみ) (間) 03-3797-5678

第17回こどもの城マタニティ・コンサート 田中靖人&白石光隆サックスとピアノのラブリ・アンサンブル(※応募招待公演) 7月7日 (間) 03-3797-5667

「月猫えほん音楽会2002」7月23～25日 青山円形劇場

小学生の親子を家族単位でご招待

いくつになっても絵本は楽しい。だれかに読んでもらうのはもっと楽しい。音楽が入ればもっともっと楽しい。さあ、今夜は満月、「月猫えほん音楽会2002」のはじまり、はじまり! 月の形をした大きなスクリーンに絵本を映しながら、絵本の読み聞かせにジャズピアノの即興演奏を組み合わせた「月猫えほん音楽会2002」。バントマイムも加わり、観客参加で物語を作っていく場面もあり、ライブならではの遊び心あふれた生き生きとしたステージです。今年も7月23～25日に青山円形劇場で上演されます。出演は、ジャズ猫(佐山雅弘/ピアノ)、白猫(波多雅子/進行)、マイム猫(本多愛也/バントマイム)、読み猫(能祖将夫/朗読)のみなさん(写真)。主催は、(財)こども未来財団、こどもの城。この公演に小学生とその保護者をご招待します。観覧ご希望の方は、下記要領でお申し込みください。 公演日時 7月23日午後4時/24日午前11時、午後3時/25日午前11時、午後3時 会場 青山円形劇場 応募資格 小学生と保護者(親・祖父・祖母)。家族単位で人数は自由(未就学児の入場はできません) 申し込み方法 希望日時/観覧希望者全員の氏名(ふりがな・続柄・学年)/合計人数/住所/電話番号/返信用はがきに代表者の住所氏名(宛て名)を記入のうえ、往復はがきでお申し込みください。応募多数の場合は抽選になります。 締切り 7月1日(必着) 宛て先(問い合わせ先) 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 青山円形劇場「月猫えほん音楽会」N係 ☎03-3797-5678

青山劇場 7月プロは8月7日、Bプロは8月9日、Cプロは8月11日。M席=5,000円(当日=4,500円)、中学生以下=3,000円(前売はA席のみ) (間) 03-3797-5678

青山円形劇場 AGAPE store #5 「地球八景奇譚〜じごくは〜けいもうじやのたむれ〜」 6月19～25日 4,500円(当日4,800円) (間) 03-5738-0637

2002年文学座ファミリーシアター「アラビアン ナイト」 7月29日～8月7日 一般=5,500円、学生=3,800円、小・中学生2,800円 (間) 0120-481-034